

# 幼児期の終わりから小学校入学への「円滑な接続」に向けたくまもとスタンダード

R6.2月改訂

入学当初の教育においては、幼児期において自発的な活動としての遊びを通して学んできた児童を戸惑わせることなく、主体的に自己を発揮しながら学びに向かえるようにすることが大切です。つまり、小学校教育は、幼児期の教育を通して育まれた資質・能力を踏まえたものにするのが大切であり、“0からのスタートではない”ことを理解・実践していくことが重要です。

このたび、接続の時期に必要な取組を「幼児期の終わりから小学校入学への『円滑な接続』に向けたくまもとスタンダード」としてまとめましたので、それぞれの時期に必要な取組を確実に実施するようお願いいたします。



## 園等と小学校等との取組



## 具体的な取組のポイント

### スタートカリキュラムの見直し



年間計画に交流活動や保育・授業の相互参観等を位置付け、計画的に実施し、お互いの教育を理解することが大切です。接続のための連携を図りましょう。

### スタートカリキュラム見直しのポイント

- C**の期間で実施する園等との情報交換会での意見をもとに見直す。
- 合科的・関連的な指導の工夫や弾力的な時間割の設定の観点から、単元配列表や週案、これまで蓄積してきた資料等をもとに見直す。
- 実際に園等を訪問し保育者と意見交換を行い、幼児期の子どもを理解する。
- 期待する子どもの姿を共有する。

**A**

1月  
～  
3月

**P**

3月上旬  
～

中旬  
～  
下旬

4月上旬

### 引継ぎ（園等→小）・連絡会

- ・ 幼児の姿を通して「育ってきている力」を共有
- ・ 保育者の援助の在り方、配慮を必要とする幼児等について引継ぎ



### 引継ぎ（園等→小）の主な視点

- 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手掛かりに、幼児の姿を通して「育ってきている力」を共有
- 保育者の援助の在り方
- 配慮を必要とする幼児について
- 保護者との連携等について
- 園等から小学校へのお願ひ
- 小学校等から園等へのお尋ね



### 指導要録等の抄本の受け渡し

### 小学校内での引継ぎ

- ・ 入学前までに、新1年担任へ、再度引継ぎ事項の確認
- ・ 指導要録等の抄本の確認

**重要** 受け入れる側の小学校等が園等へ積極的に関わること

### 小学校内での引継ぎのポイント

- 重要** ◆ 新1年担任への確実な引継ぎ
- ◆ 引継ぎ内容を全職員で共有

### スタートカリキュラムの実施

詳しくは、スタートカリキュラムスタートブックを参照。



### スタートカリキュラム実施のポイント

- 幼児期に育まれた資質・能力、期待する子どもの姿を、小学校等の全職員で共有
- 実施後の気づきを記録し、次年度に反映

### 情報交換会

- ・ 入学後の児童の様子
- ・ 実施したスタートカリキュラム
- ・ 園・所等の教育・保育計画



### 情報交換会の主な視点

- 授業を参観した園の教職員等と、児童の姿や指導の在り方について気付いたことを情報交換
- スタートカリキュラムを実施しての気づき等について意見交換

4月上旬  
～

5月

**C**

6月  
～  
9月

# すべての子どもが生き生きと輝くために

幼児教育施設・小学校・市町村が一体となって、一人一人の子どもたちの学びと育ちをつなぐためには、まず、子どもに関わる大人が立場の違いを越えて連携・協働することが大切です。

ここでは「円滑な接続に向けた年間スケジュール（例）」を載せています。

まずは、できることからチャレンジしてみましょう。



## 円滑な接続に向けた年間のスケジュール（例）



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
幼児教育施設												
小学校等	<b>情報交換</b> <input type="checkbox"/> 引継ぎ連絡会 <input type="checkbox"/> 要録等の抄本の受け渡し 			<input type="checkbox"/> お互いの保育・授業の参観 → 意見交換 <input type="checkbox"/> 園・学校通信、行事予定表の交換 <input type="checkbox"/> 園・校内に「小学校・園コーナー」を設置			<input type="checkbox"/> <b>情報交換会</b>			<b>交流活動</b> <input type="checkbox"/> 事前打合せ <input type="checkbox"/> ねらいの明確化 <input type="checkbox"/> 事後の振り返り		
	新1年生に向けたスタートカリキュラムの見直し <input type="checkbox"/> 保護者へスタートカリキュラムについて説明			<b>スタートカリキュラムの実施</b> <input type="checkbox"/> 全職員で共通理解（4月） 			<b>スタートカリキュラムの評価・改善</b> <input type="checkbox"/> 園の先生方の意見を取り入れる 					
市町村	<input type="checkbox"/> 引継ぎ・連絡会の実施状況の確認 			<input type="checkbox"/> 保育・授業参観、交流活動の実施状況の確認								
県幼児教育センター	<input type="checkbox"/> 引継ぎ・連絡会の実施状況の確認 <input type="checkbox"/> 架け橋期のカリキュラム作成の支援（域内の園・小学校等をつなぐ会議（幼保小合同研修会）等の実施等）					就学前教育担当者連絡会 <input type="checkbox"/> 幼・保等、小、中連携セミナー		<input type="checkbox"/> 架け橋期のカリキュラム作成の支援（域内の園・小学校等をつなぐ会議（幼保小合同研修会）等の実施等）				
	<input type="checkbox"/> 幼児教育アドバイザー（スーパーバイザー）派遣（園内研修・校内研修への派遣、幼保小合同研修会の支援等）											

### 文部科学省 幼保小架け橋プログラム

- 子どもに関わる全ての大人が立場を越えて連携・協働を



### 独立行政法人教職員支援機構 幼保小の接続

- 遊びは幼児期にふさわしい学び
- 質の高い学びを支える環境の在り方や関わり方を再確認する好機に



### 文部科学省・国立教育政策研究所 発達や学びをつなぐスタートカリキュラム

- 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を踏まえたスタートカリキュラムに



### 熊本県教育委員会 幼児期の終わりから小学校入学への円滑な接続

- 一方が他方に合わせるのではなく、それぞれの発達の段階を踏まえた活動を充実
- お互いの教育・保育を理解し合い、つなぐ

